180　悪性リンパ腫心臓侵襲症例における^{67}Ga シンチグラフィの有用性

小泉　満、　河村　正、　木村　誠、　渡辺　祐司、
石根　正博、　中田　茂、　飯尾　篤、　浜本研
（愛媛大　放）

心不全症状で心電図異常を認めたnon-Hodgkin リンパ腫4例において^{67}Ga シンチグラフィを実施し、その有用性を認めたので報告する。

初発部位は2例が扁桃、他の2例が鼻腔であり、全例とも経過中にリンパ節への腫瘍進展はみられなかつた。

治療経過中に心電図異常をみとめ、心不全症状が発現したため^{67}Ga シンチグラフィを実施したところ心臓部にその集積をみとめた。　このため3例で緊急に放射線治療を行ない、全例に臨床症状の改善がみられた。

剖検した2例で心侵襲の形式とガリウム集積のパターンはよく一致した。

心侵襲の診断にガリウムシンチグラフィは有用と考えられた。

181　悪性黒色腫における^{67}Gaシンチグラフィの臨床的検討

小須田茂（国立大蔵　放）、高木八重子、久保敦司
橋本省三（慶大　放）、佐藤仁政、中村将孝、
与那原良夫（国立東二　核医セ）

^{67}Ga-citrateは悪性黒色腫に高率に異常集積を示すことが知られているが、悪性黒色腫における^{67}Gaシンチグラフィの有用性に関する報告は、わが国ではほとんどみられない。われわれは今回、昭和54年より昭和58年4月までに慶大放射線科または国立東二、核医学センターにて、^{67}Gaシンチグラフィを施行した悪性黒色腫患者（約23例、50スキャン）について臨床的検討を行った。

対象患者のほとんどが術後の経過観察例であったが、^{67}Gaシンチグラフィ施行時に実際に病巣が存在していたと思われる症例は9例であった。　そのうち8例（88.9%）において、病巣部に一致して^{67}Ga-citrateの強い集積像がみられた。検出しえた最小病巣は直径8㎜の皮膚散布巣であった。Whole body scanは全身の転移巣を把握する上で極めて有用であった。

^{67}Gaシンチグラフィは悪性黒色腫の術後の経過観察に極めて有用であると思われる。

その他、CTスキャン、超音波検査等の諸検査と^{67}Gaシンチグラフィとの対比も報告する。

182　頭頸部腫瘍の^{67}Ga シンチグラフィ　―ＳＰＥＣＴの有用性を中心として―

油井信春、伊藤一郎、木下富士美、小圷正木
（千葉がん 核医）　梅田 透　（同、整外）

頭頸部領域の悪性腫瘍はほとんどが視診,触診が可能であり局在診断や進展範囲も正確に行うことが出来て一般的には、^{67}Gaによる腫瘍シンチグラフィの有用性はあまり大きくはないと考えられる。しかし、頭頸部領域を越えた転移や術後再発の診断に果す役割は重要であり、治療方針の決定にも大いに資するものがある。更に、最近ではＳＰＥＣＴが用いられる様になり、深部の情報が得られる様になったため、原発巣の進展範囲に関しても3次元的により正確な診断が可能となった。又、肉眼的に見過ごしたり他の検査法によっては、診断し得なかったものがＳＰＥＣＴによって表示される場合もある。我々は1981年6月より^{67}Gaを用いたＳＰＥＣＴを行って来たが、頭頸部腫瘍の症例が150例あり、ＳＰＥＣＴの有用性は高いと考えられるので、その結果をまとめて考察を加えて報告する。

183　Early Gallium－67 Scan(5時間像)の検討（第一報）

東　光太郎、小林　真、西木雅裕、浜田重雄、
山本　達、興村哲郎、宮村利雄（金沢医大　放）

我々は、Ga－67 Scan によって炎症と悪性腫瘍とを鑑別する目的で、Early Scan(5時間像、E)と Delayed Scan(48時間、D)とを併用して撮像している。今回はまず、Ga－67 Scan で明らかな RI 異常集積を認めなかった 40 例を対象として、5時間像の各臓器への体内分布について検討した。Ga－67 Citrate 3mci 静注 5時間および 48 時間後に Preset time で撮像し、大腿筋および肝への RI 集積濃度を基準として各臓器の RI 集積濃度の Grading をおこなった。(0：大腿筋と同程度　1：大腿筋以上肝以下　2：肝と同程度　3：肝以上）Grading 1 以上の割合は、心臓、膀胱では E≫D、肺、腎、では E＞D、睾丸、脾、鼻咽腔、唾液腺、涙腺では E≒D、乳房、腰椎、大腸では E＜D であった。大腸は、Early Scan で約 5 割もの例で Grading 1 以上となり Grading 3 も認められた。腎は、約 3 割の例のみで Grading 1 であり Grading 2 以上は認められなかった。また、ほとんどの臓器で Grading にばらつきを認め、体内分布に多様性をしめした。　RI 異常集積陽性例についても、その部位の Early Scan と Delayed Scan の RI 集積濃度の変動について検討した。

Presented by Medical*Online